



一般社団法人 長崎青年協会

2014年
9月号

一般社団法人
長崎青年協会憲章
我々は会員の団結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の親睦を図り
もって地域社会の発展に
寄与する事を目的とする

9~10月スケジュール

- 9月21日 第一回おくんち親睦広場全体設営
- 9月22日 定時例会 (長崎市立図書館多目的ホール)
- 9月28日 第二回おくんち親睦広場全体設営
- 10月6~9日 江戸町公園おくんち親睦広場
- 10月22日 臨時総会・定時例会 (新興善メモリアルホール)

平成26年度スローガン

楽
[GAKU]

会長挨拶



第46期会長
馬渡 一正

残暑の日々、皆様如何お過ごしでしょうか？

今年の夏は梅雨が明けたと思ったのも束の間、全国的に雨の日が多く、日々のトップニュースは大雨、台風関連のニュースばかりで、何かスッキリとしない8月でした。

さて、9月に入り、当会活動ではいよいよ、9月21日(日)より『江戸町公園おくんち親睦広場』の全体設営が始まります。私も3年前、山口会長の下、事業委員長として本当に貴重な体験をさせて頂いた事をつい最近の様に感じます。近年は会員の減少に伴い、マンパワーが不足しておりますが、少ないなら少ないなりの工夫を凝らして頑張っております。今年も現状62名と決して会員数は多くはありませんが、橋本委員長を中心に、事業委員会の工夫を凝らした企画、運営を期待しております。会員の皆様には全体設営が始まり、約3週間の長丁場の事業となりますが、少しの時間でも構いませんので、設営から当日の運営、撤去まで参加して頂ければ幸いです。皆で力を合わせて橋本委員長を男にしましょう！

OBの先輩方を始め、関係各位の皆様には、日頃より当会活動にご理解、ご協力頂き、誠に感謝申し上げます。今年の長崎くんちは、3が日とも平日ではございますが、是非ご来場頂ければ幸いです。会員一同、子供達が安心、安全に楽しんで頂けるよう準備して参りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

今年度も9月で折り返しになります。私自身、より一層身を引き締め、当会活動に取り組んで参る所存でございます。皆様、どうぞよろしくお願ひ致します。

新人会員紹介



一瀬 昌徳君 (33歳)
(いちのせ まさのり)

勤務先：一瀬司法書士事務所
趣味・特技：囲碁
自己PR：お酒は好きです。
飲み会誘ってください。



熊井 英哲君 (32歳)
(くまい ひであき)

勤務先：After Café Mallaig
趣味・特技：映画、音楽
自己PR：フットワークが軽く、様々なことに興味があります。



小林 伸也君 (38歳)
(こばやし しんや)

勤務先：共栄住建株式会社
趣味・特技：ゴルフ
自己PR：初心に帰って頑張ります。

株)ABC不動産



浜町店 Tel.816-3232
長崎駅前店 Tel.811-3232
長崎大学前 Tel.849-3232
協会会員様および紹介者様
仲介手数料10%割引致します
OB 松本 貞臣

親和観光



寿し・割烹
〒850-0904
長崎市船大工町6-10 (中尾ビル)
☎095(820)0787
☎095(824)9683
http://nushi-kappou-jin.com/
OB 中尾 仁

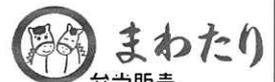


介護・湯灌・警備・派遣等
なんでもご相談下さい
長崎市住吉町21-7
☎095-894-9500
OB 佐藤 誉
会員 平井 聖士

印刷・出版・画廊
絵画・絵ハガキ・書籍【展示販売】



有限 タイピント印刷
〒850-0034 長崎市樺島町9-15
TEL825-4777・FAX825-2340
mail:typintg4@proof.ocn.ne.jp
OB 山口 稔之



弁当販売
長崎市浜口町12-8
tel 095-844-3835
fax 095-844-1707
会員 馬渡 一正

8月定時例会

於 出島交流会館

8月21日(木)、定時例会が行われ、馬渡会長からの挨拶では、先日無事に終えた「平和の灯」の実行委員であった監事、そして参加会員へ労いの言葉と「今年度も折り返し地点に来ている、残りの事業も気を引きしめて取り組んでいこう」との話しがなされた。

役員報告では、佐藤副会長より、みなとまつりの参加協力のお礼が伝えられた。
続いて委員会報告。

- 総務例会委員会 → 本日行われる講師金子OBの紹介
- 事業委員会 → おくち全体設営日の報告
- 広報委員会 → 広報誌に対して感想等の意見願い
- 企画委員会 → 忘年会への活動報告
- 交流委員会 → 9月交流会、11月OB交流会への活動報告
- 会員拡大委員会 → 新入会員3名の紹介

今月入会の新入会員3名からは、これからの活動を頑張っていきたいです、との各々の意気込みが伝えられ、恒例の「青年協会へようこそ」の掛け声と拍手で仲間に加わった。その他の報告では、満嶋君の第一子誕生、そして佐藤君、桐野君の二人の入籍という、とても喜ばしい報告があった。

休憩を挟んだ後、今回の企画である金子OBの講師講演が始まった。(別枠参照)

講演が大変な盛り上がりとなり、時間の関係上、最後のヨロコビ、誕生者祝いは来月に持ち越されることとなった。最後に青年協会の歌を全員で斉唱後、8月度定時例会は閉会した。



～講師講演～

講 師：参議院議員 金子原二郎氏
講演項目：「観光都市長崎の現状と課題」「今後の日本の政策」

現在参議院議員であり、当会の第6代会長でもあられる金子原二郎OBを講師にお招きし、「観光都市長崎の現状と課題」「今後の日本の政策」をテーマにご講演頂いた。

1つ目のテーマ「観光都市長崎の現状と課題」では、ホテルの耐震補強問題が深刻化していること、土地不足から製造業の企業誘致が困難(土地があっても沿岸地域で適さない)、長崎の街を活かしきれず観光客のリピート率が低い、等の様々な問題点を具体的な例を挙げお話頂いた。観光低迷の長崎の現状を打破するには、まず交流人口を増やすことが必要である。2つの世界遺産候補が登録実現された場合、大幅な観光客増加が予想されるが、それを一時的なものに終わらすこと無く、十二分に活用して長期的かつ繰り返し訪れたいような街づくりをすべきであり、その為には『皆がいろいろな知恵を出し合いながら取り組まなければならない』とのことであった。

2つ目のテーマ「今後の日本の政策」では、今後の日本で重要になってくる政策、またその課題等をお話し頂いた。有効求人倍率を見ると全国平均で1倍を超え、長崎でも0.86倍と数字上では緩やかに景気が回復を続けているが、まだまだ地方では景気が回復した実感が無い為、それを実感できるような政策を立てることが現在の課題である。

地方分権が叫ばれている昨今ではあるが、現状、東京への一極集中は否めないものであり、逆にオリンピック決定を契機に加速しているように思われる。災害や経済の面も考慮し、それを是正していくことが必要であろう。また、海外との交流人口を増加させることも国の大きな課題であり、その為には、観光での訪日外国人のビザ緩和政策や、労働人口として訪日してもらうための移民政策等が、今後の日本で重要になってくると思われる。地方はそれらの政策を活かして独自の施策をやっていくことが必要になると話された。

短い時間でしたが、観光への取り組み方や意識の持ち方、アイデア等、私たちにほとんど中身の濃い内容で、有益な時間であった。また、「他が目をつけていないようなことを、是非とも青年協会ですべて欲しい」とのメッセージも頂き、会員一同、さらに高みを目指し、今後の活動に取り組んで行こうと決意した表情であった。

短い時間でしたが、観光への取り組み方や意識の持ち方、アイデア等、私たちにほとんど中身の濃い内容で、有益な時間であった。また、「他が目をつけていないようなことを、是非とも青年協会ですべて欲しい」とのメッセージも頂き、会員一同、さらに高みを目指し、今後の活動に取り組んで行こうと決意した表情であった。



ご先祖に永遠の安らぎを
桂 桂 石 材
 有限会社
 墓碑・墓地・戒名彫込・施工販売
 市内各所墓地紹介いたします
 〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田部425-3
 TEL. 095-856-4094 FAX. 095-856-7533
 会員 桂 雄 剛

ダイワシロアリ
 あなたの住まいを
 白蟻から守ります。
 白アリの駆除は任せて下さい。
 スズメバチその他害虫駆除もお力になります
 長崎市葉山1-44-6
 0120-642-786
 会員 大 楠 浩 生

有限会社 コジケン
 長崎県知事許可(般-12)第9038号
 長崎市小江原2-35-1
 tel 095-844-6546
 fax 095-844-6569
 mail: fujiken@road.ocn.ne.jp
 会員 佐 藤 慎 太 郎

有限会社
K&Aビルメンテナンス
 〒850-0036
 長崎市五島町5-36
 TEL 095-829-3132
 FAX 095-829-3168
 会員 宮 口 智 行

有限会社
ヤマキ食品
 本社 〒850-0045 長崎市宝町9-3
 TEL.(095) 845-5785
 FAX.(095) 845-5638
 URL: http://www.yamakishokuhin.com
 E-mail: info@yamakishokuhin.com
 会員 山 本 博 貴

平和の灯 於 平和公園

69回目の原爆の日を迎える前日の8月8日(金)、今では長崎の平和を祈る大事なイベントへと成長した「平和の灯」に参加、協力を行った。長崎市内の小学校や各施設の子供たちが作った平和のキャンドルを平和公園内に並べ、点火する。また、コンサートでは城山小学校、江平中学校を始めとし、各団体の方々が「二度とあの惨禍を繰り返さない」ことを願い、力強い合唱を披露されていた。

当会としては、設営、撤去、警備というボランティア参加はもちろんのこと、2年前より幸せの象徴である鳩をかたどった「ハト風船」を飛ばすという企画に協賛している。これは当会の発案の下、青年3団体(当会、商工会議所青年部、青年会議所)にて協賛することにより始まったものである。今年は原爆投下より69年目ということから、69個のハト風船とそれを彩る数十個のハートの風船を空高く飛ばし、平和を祈った。

子供たちが自分が作ったキャンドルを一生懸命探し、見つけ、笑っている。その子供たちの笑顔が何より平和への第一歩だと思う。この「平和の灯」は、大人たちを大変厳かな気分にし、子供たちを笑顔にする力があるイベントだと、今年もあらためて感じさせられた。当会としても引き続き協力を行っていこうと思う。



平和祈念式典 於 平和公園

8月9日(土)、「被爆69周年 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」に当会を代表し、馬渡会長と宮口専務理事が参列した。長崎で生活をしている我々が、決して忘れてはいけない「8月9日」。この日を毎年迎えるたび、原爆の恐ろしさ、戦争の愚かさをあらためて痛感し、また世界中の国々がそれを知り、理解してほしいと心から祈らずにはいられない。

国内外の要人の参加され、献花をされる流れの中で、長崎市の青年代表の一人として、馬渡、宮口の両人も献花をさせて頂いた。

11:02の黙祷が終わり、田上富久長崎市長の「長崎平和宣言」、被爆者代表・城臺美彌子さんの「平和への誓い」へと続いた。この祈念式典において「長崎平和宣言」への関心は非常に高く、今年も我々長崎人、いや日本国民が平和についてどう取り組むべきか、そして政府に何を求めるかを力強く宣言されていた。また、「平和への誓い」では、被爆者の方がその惨禍を語る時、どのような気持ちでいるのかが垣間見えたようで、非常に心が締め付けられるものであった。

安部内閣総理大臣の来賓挨拶や、ケネディ駐日大使の献花から何か感じた方々も多かったのではないだろうか。人それぞれ考え方、感じ方は違えど、「平和」を願う気持ちは同じであってほしいと考えさせられる式典であった。



協会掲示板

平成26年度『江戸町公園おくち親睦広場』への意気込み!



事業委員長 橋本です。10月7日、8日、9日に行われる長崎の伝統ある祭り「長崎くんち」まで、いよいよ1ヶ月をきりました。事業委員会として、10月6日～9日で開催する「おくち親睦広場」の伝統を受継ぎ、引継いでいく為、また諸先輩方の作り上げてきたものを壊さぬ様、入念に企画を練っております。足を運んで頂くお客様に楽しんでもらい、且つ子供達の安全を確保して4日間を盛り上げて参ります。宜しくお願いします。

今岡フエンス

〒859-0418
諫早市多良見町佐瀬 789-1
TEL/FAX 0957-44-1150

会員 今田 拓郎

shop Yokota

思案橋店 酒の宿
長崎市本灰石町1-7(ウイズビル前)
tel 095-822-7007
fax 095-823-0777

会員 常盤 俊介

press art

Sign Total Design
display·neon·information·shop
exterior·visual·objects·etc.

長崎市白木町3-14 若杉ビル1F
tel 095-821-1135
fax 095-821-1194

press-art@ninus.ocn.ne.jp
会員 桐野 克哉

たかしま農園
TAKASHIMA FARM
www.takashima-nouen.com

ハートの女王
情熱ハート
純情ハート

会員 北川 栄太

鹿の尾屋

夢彩都店 095-829-3355
チトセピア店 095-842-2188

会員 荒木 訓弘



NAOMIの

長崎検定への道！ チャレンジNYA！！

この物語は、長崎をもっと深く愛するため、当会会員「NAOMI」が長崎検定にチャレンジするドキュメンタリーである。知っているようで知らない長崎をみんなで学んで行きましょう！そして「NAOMI」にエールを！

～第六回 千年先も、美しく 近代日本発祥の地 長崎グラバー園 開園40周年～

「最近私が目立ってないじゃないの！どっか連れて行きなさいよ！」と怒り出すNAOMI(自分が来なっただけなのに…)。それでは、と「開園40周年」を迎えたグラバー園へ。今回は大人数で出陣だ！

グラバー園について

遠くスコットランドから渡来したトーマス・ブレイク・グラバーが、ここ南山手の丘に住まいを建設したのは1863年のこと。当時の長崎の街は、日本の新しい夜明けを夢見る人々の熱気であふれていました。

大洋の波濤を越え、夢を抱いてやってくる異国の商人たち。倒幕の野望に燃える幕末の志士たちや、西洋の学問を志す日本の若者たち。あれから100年以上たった今も、ここはグラバーたちの家族が暮らした当時の記憶が、共に長崎を愛し長崎に暮らした貿易商たちの邸宅が、形を変えることなく残されています。グラバーたちの古き良き時代へ。グラバーたちと一緒に、歴史浪漫的の散歩に出かけましょう。

まずは、たくさんのレトロ衣装からお気に入りの1着を選んで写真撮影！

入場口から最初の動く歩道を上がり、最初の建物に「旧長崎地方裁判所長官舎」がある。この建物がレトロ写真館に生まれ変わりました。30分500円とお手頃な料分で、たくさんのレトロ衣装の中からお気に入りの1着を選んで写真撮影できます。そのまま、園内を散策することも出来ます。

GLOVER GARDEN MAP



旧長崎地方裁判所長官舎



「衣装を着よう！」と決意するまではモジモジしていたNAOMI。しかし、変身して「女優」気分には！



園内には、以下の歴史的建物があります。

- 旧三菱第2ドックハウス
- 旧ウォーカー住宅
- 旧リンガー住宅
- 旧オルト住宅
- 旧スタイル記念学校
- 旧自由亭



ハートストーンにおねがい



何といってもメインは——、旧グラバー住宅 グラバーが住んでいた日本最古の木造洋風建築。国指定重要文化財(昭和36年6月7日)。



1859年、彼が21歳の時、開港と同時に長崎に來日し、グラバー商会を設立。幕末の激動の時代の中、志士達を陰で支え、伊藤博文らの英国留学を手伝うなど、若い人々への多大な援助を惜しみませんでした。また明治以降は純経済人として、日本の近代科学技術の導入に貢献しています。とび色の瞳と赤い顔のため、彼が経営した炭坑の坑夫からは「赤鬼」とあだ名をつけられましたが、その性格は豪胆で情に厚く、使用人の子供にさえお土産を忘れないきめ細やかな愛情の持ち主だったようです。同様に家族に対しても、妻ツルとの間に子供をなし、温かな家族をつくり、仲むつまじく日本で終生を過ごしました。1911年、73歳の生涯を閉じたグラバーは現在でも長崎市の坂本国際墓地でツルと、息子の倉場富三郎夫婦とならび眠っています。

身近な歴史的遺産を通して種々学び、我々も新たな長崎の幕開けを担う一人ひとりへと成長したいと願うものである。

【一部出典：グラバー園HP <http://www.glover-garden.jp/>】

長崎産直
なづみ野Salad
〒851-2106
長崎県西彼杵郡津町左底郷340-1
TEL/FAX 095-801-8083
地産地消!!旬の農産物など揃えます!
会員 濱口吉朗

冠婚葬祭互助会
株式会社 **セレストー長崎**
平安閣グループ
〒850-0052
長崎市筑後町3-1
TEL 095-821-0774(代)
FAX 095-824-3425
会員 岩永和哉

お部屋のトータルコーディネート
承ります!!
トータル インテリア
株式会社 **くらぶ**
〒8512-8143 長崎市川平町383-13
TEL 095-847-0280 FAX 095-849-5101
携帯 090-4480-1977
E-mail: kraa2012@ark.ocn.ne.jp
会員 近藤力丸

セキュリティ&ビルメンテナンス
株式会社 **STAR LIGHT**
〒850-0037
長崎市金屋町1-2 桜ビル2F
TEL 095-823-6575
FAX 095-823-6578
会員 城 竜次

J-net
Rent@Car
Jネットレンタカー
長崎市宝町3-20
TEL 095-818-7400
FAX 095-818-8400
会員 松下 道